

夏本番!!今月も新しいアイデア満載の
ウッドデッキやウッドをあしらった門柱の施工事例です。



旧デッキを解体して、イペ材のデッキに。
鎌倉市の事例紹介です。
旧デッキは、施工十年経過し、
床がきしんで来たので今回、イペ材の
ランドマークデッキに全面交換しました。

以前のデッキはレッドシダー材で、毎年二回は
塗装をしていたのですが、床下の柱部分が、
完全に腐っていました。

腐ったウッドデッキは、危険ですし、白蟻の
導入経路にもなります。

日本の気候ではレッドシダー材やパイン材は、
メンテナンスを行っても十年持ちません。

旧ウッドデッキの解体前写真です。施工後約10年のウッドデッキです。
一度修理したのですが、また床がきしむようになり、全体を交換しました。
柱は腐ってぼろぼろの状態でした。



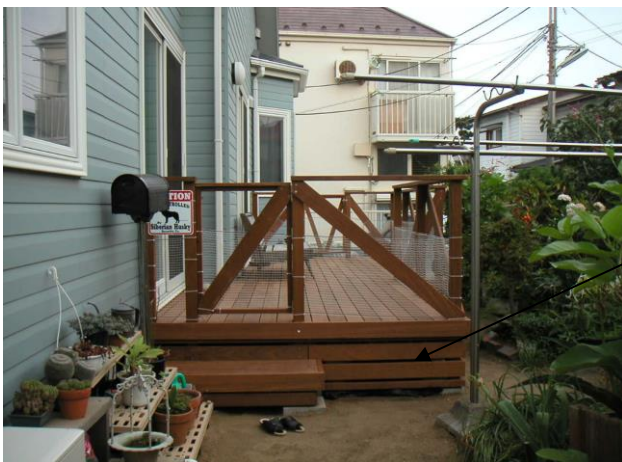
腐った柱部分の写真です。

日本にはこのような危険な
ウッドデッキが沢山あります。

貴方のウッドデッキは
大丈夫ですか。



シンプルなウッドフェンス



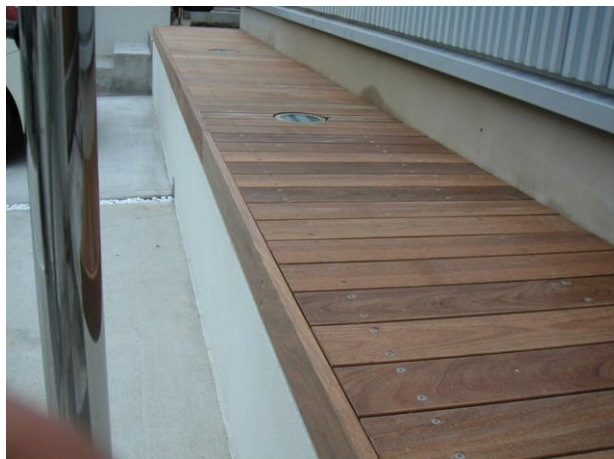
茅ヶ崎市の事例です。
庭の植栽が見えるような、シンプルなフェンスにして欲しい
という要望で、作成したデッキです。
わんちゃんを飼われていて、フェンス回りにネットを張って
います。

この部分の幕板が、蓋となっていてはずれるように設計して
います。
ご自宅にある脚立や長尺ものをしまえる場所が欲しいとの
要望で、作成しました。

シンプルなフェンスの出来上がりも庭に合っていて
良い感じです。

Simple & modern

最近のエクステリアデザインでの新しい流れは、Simple & modernです。その事例紹介です。



稲村ヶ崎のウッドデッキです。ウッドデッキの機能とデザイン性を重視しています。床面に、照明を埋め込んで、夜には住宅側を照らします。



イペ材は大変耐久性が有りますので、写真のように、門柱に使用したり、玄関ポーチの風よけに使用したり最近、ウッドデッキ以外の用途が大変増えてきています。玄関ポーチの風よけは、透明のポリカーボネイトをサンドイッチして、風雨を防ぎます。良いデザインだとは思いませんか。

シーカヤックラックとして。

葉山町の事例です。
イペ材を使っのシーカヤックラックを作成しました。
耐久性もありますが、ウツのシーカヤックラックも素敵ではありませんか。

ハードウツの今後

ハードウツはほぼアルミと同程度の耐久性があります。色は落ちますが、簡単に再塗装出来ます。この天然木材の暖かみが、今後様々な用途で活用されていくと思います。皆さんのアイデアで新しいハードウツの世界を広げて頂けませんか。ランドマーク株式会社は新しいアイデア・デザインに、新規の用途に、どんどん挑戦していきます。

